

いくせい



101号

- ・研修視察報告
- ・総合相談センターから「こんにちは〜！」
- ・8月、バーベキューと花火の会があります

発行 平成24年7月6日
発行所 田原市手をつなぐ育成会
発行日 毎月第1金曜日

けんちゃんは、「金星漬物さん」で働いて、10年になります。
「とても大切な働き手です。」と、社長さんに頼りにされています。



何を話すのかこの三人の方。
左側が社長さんです。

平成24年7月4日研修視察
金星漬物さんにて

お忙しい仲、6名の民生委員さんも参加いただき、総勢35名の参加でした。一緒に歩き、一緒に食事をして、たくさんおしゃべりして、お互いの情報交換の場になったと思います。

午前中は、田原授産所、桜木ホームを見学した後、MAはろーさん、うたたさん、そらまめさんの三箇所を回りました。「ぐるっと歩いて回れる距離にこれだけの社会資源があるのはすごい」と感心しました。しかし、ここから離れたら、なにがある??!と思いつつ・・・午後、向かった先は金星漬物さん（保美町）。けんちゃんの職場です。けんちゃんは、10年以上、漬物屋さんで働いています。働き続けられるって、凄い!と単純に感心しました。本人と家族の努力はもとより、社長さんはじめ、一緒に働く方たちの協力があってのことだと思います。

「どんな企業でも、1時間や2時間は、障がいのある人が出来る仕事はあると思うんですよ。けんちゃんに来てから、障がい者が働くことについて、考えるようになりました。けんちゃんは、うちの大事な戦力です。」

こんなふうに話す社長さんは、とても素敵でした。

昼食は、「ぐりんぐる」（気分爽快さんが運営するお店）のランチ、おいしかったです。

（朽名）



「桜木ホームが、6月6日、始動いたしました。」と、世話人の石田さんの話です。・・・(「てんかん発作があったら入れんよね」と呟いた見学者の言葉が重く心に残っています。「こんないいところに住ませてやりたい」という願い、叶うと信じています。)(写真左)



この看板↓、何している所？

NPO法人 MA・はろー」はヘルパーステーションです。(写真/上)
「ただいま」と、帰っていくのがうれしくなるような「うたたさん」でした。短期入所・共同生活介護・共同生活援助の場です。(写真/下)



今回、田原市手をつなぐ育成会さんが、みんなと一緒に、直接見学する機会を作っていただき、大変意義のあることだと思います。

見学先の社長さんからの

「どんな企業でも、障がいのある方が出来る仕事の一つや二つはある。情報を集めて提供するシステムを作ればよい」とのご提言に大変共感しました。10年間、障がいのある方の働きぶりを見ていらっしゃる方だからこそ、言える言葉だと思います。システムの実現に向けて頑張ります。

(社協 伊藤)



ミシンや針を使って、静かに、集中して作業していました。新しい作業棟は、宿泊できる設備もあります。



写真左は、スズケイさんではなくて、「そらまめさん」です。
参加者の若いお母さんたちが、熱心に話を聞き、質問していました。(いい話ができましたでしょうか。)



「お肉か魚」の料理が選べて、「ご飯は、「白米か五穀米」が選べます。サラダやデザートも充実しています。美味しいランチでした。

おみやげ用に、お好み焼きを注文しました。ふんわりと美味しいお好み焼きでした。「ぐりんぐるさん」には、桜木ホームさん、ケアホームうたたねさん、気分爽快さんから、働きに来ていらっしゃる方がいます。

総合相談センターから「こんにちわ～！」

その十三

「12回目の「田原ゼミナール」懇親会は、心地よく酔ったのだ～！」の巻

6月30日(土)、今年度1回目の「田原ゼミナール」を開催しました～！この「田原ゼミナール」もう4年目に入り、ずいぶんと浸透してきたように感じます。今回も、田原市育成会さんをはじめ民生委員さん、行政職員さん、そして相談支援専門員等、約50名の皆さんがご参加下さり、田原市に暮らす障害者の方の地域生活の意義を学びました～。ありがたや～でございます。

で。講師にお招きし致したのは、田原市との馴染みも深い「半田市社協」の半田市障がい者相談支援センター長の加藤恵さん。あの「ふわり」を戸枝さんと一緒に立ち上げたメンバーでして。地域福祉に「新しい風」を吹き込んだエライお方でございます～！そんな加藤さんと新井とのお付き合いは13年前にさかのぼります。同じ時期に「レスパイト」事業所に勤め始め、その頃まだ珍しかったレスパイト事業所同士ってこともあり、加藤さんと新井、「ふわり」と「ふい～る工房」は急速に親しくなり、共に高めあってきた「同志」だったりします。ってことで この後は、いつも呼んでる「メグ」で表記させていただきます。

今回、メグに お願いしたテーマは「まちづくり」と「共生」。この重く難しいテーマを、「ふわり」、「むそう」、そして「半田市社協」とメグが歩んできた「まちづくり」の実践から話して欲しい。とオーダーしました。メグのつけたタイトルは「共生のまちづくり ～誰もが住みやすい街づくりを目指して 私にできることから始めよう～」です。メグは、この厄介なオーダーに寸分違わない「まちづくり」に特化したものとなりました。感謝でございます。講演の最後も「何が豊かなんだろう??」、「何をもちて共生のまちか？」という話。メグは「誰もが特別な人としてではなく、大事な人としてこの街で暮らせる、そんな街にしたいんです。」という言葉で締め括られました。ここでも実践に基づき、メグが見聞きした重い体験談を交えお話下さいました。

この50名の参加者皆さん、「前のめり」でメグの話を聴いていました。そして真剣に考えて下さっていました。そして皆さんが「共生」について考え、そしてそれに向かうために「私ができること」を考え行動するという宿題を持ち、閉会となりました。皆さんにとっても、そして新井もメグも、心地良かった学びの場となりました！感謝です！

余談ですが、この「田原ゼミナール」の前夜祭として、懇親会を開催しました。会場には、育成会の役員さんがいて、多くの支援者と、次から次へとお話しされていて。社協の職員さんは前のめりでメグと話し込み。田原市の障害福祉を担う行政担当者の皆さんがいて。で、更に、所用があった二人の相談支援専門員、一人は「用事を一時間先延ばししました。」と、もう一人は「最後の一時間だけでもと駆けつけました。」と。

こんな様を見たものですから。田原市でお世話なってから ずーっと夢見た様が目の前で繰り広げられたから。この様が嬉しくて、少量のアルコールでもロレツが回らなくなっていました。懇親会後の移動車中、メグと話す あらいのロレツは明らかに回っておらず、「らりるれろ」は完璧に言えておらず、しかも それを あらい自身が自覚しているにも関わらず、話続ける自分がいました。珍しく酔いました。あまり飲んでいないにも関わらず。はは。かっこわる。

でも。それくらい「嬉しかった～！」んですよ～！「楽しかった～！」んですよ～！はい～！！

7月・8月のカレンダーメモ

本部事業

訓練会	6月24日(日) 福祉センター 10:00~
	7月22日(日) 福祉センター 10:00~
療育相談	6月17日(日) 渥美文化会館
研修視察	7月 4日(水) 金星漬物・他

グループ活動

・エアロビ	7月14日(土) 福祉センター 10:00~
・きららクラブ	
・カラオケ	7月27日(金) 高松市民館 19:00~
・さくらんぼ	

夏といえば

バーベキューと花火

の会ですよー

今年も計画していますよ。

詳しい内容は、8月号のチラシでお知らせします。日にちだけは予定に入れておいてくださいね。

8月26日 日曜日です。

仁崎海水浴場のきれいな海に沈む夕日を、一緒に見ましょうね。夕暮れの海で、一緒に花火を出しましょうね。スイカ割りも予定しています。

もちろん、たくさん食べましょうね。

たまるカードにご協力をいただきました。

米と酒の立岩様 ありがとうございます。